三會邊報告

2043

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

128

發信日時	一日一〇二〇	一日一〇二五	一日一〇二五
宛先	五號機	カンゲアンヒ	五號機
受信日時	一日一〇二五	敵浮上潜水艦見ユ	カンゲアンヒ
通報	敵浮上潜水艦見ユ	一〇二〇	一日一〇三〇
令達報告等	一〇二〇		敵浮上潜水艦見ユ
別紙	無線	無線	三五六度五〇浬 五〇浬一〇二五
			第一回爆撃投下索不良ノタメヤリ直シ第二回爆撃スルモ効果不明
			一〇四〇
	無	無	無線

一日一〇四〇

一日一〇四八

一日〇九五一

一日一二一五 2DK 機密第〇一〇九五一番電

一一月二十九日附定印部隊ハ南西方面部隊ヨリ除カレ西部方面部隊ニ編入セラル

2DK 輝治堅灘 合司令部

2DK 呂

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二西部方面部隊（SBO）ノ編制指揮官左ノ通

西部方面部隊指揮官（SBO）司令長官
(イ)直率（SBO）
(ロ)第二基地航空部隊（SHB）（SBO）司令長官
(ハ)四方部隊（SHB）SBO司令長官
(ニ)東部部隊（TIB）ZKK司令長官
(ホ)附屬部隊

一日一二四一 一八 TIB電令作第五二五號
二月一日TIB兵力部署中左ノ通改ム
ZZ 附屬部隊ニ編入ス

一日一一五九 一五〇〇 JKB電令作第五一號
一日一〇二五水偵ヨリ敵浮上潜水艦ヲ認ム
六度〇〇分、E一五度二三分ニ發見ス

一日一二四一 一八 TIB 甲 TIB	一日一一五九 一五〇〇 JKB 甲 JKB	線	無
	一日一一五九 一五〇〇 JKB 甲 JKB 各 ZKK ヘ ZZ	線	無
	一日一一五九 一五〇〇 JKB 甲 JKB 水上機隊指揮官ヨリ カンゲアン 宛	線	無

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一日 川部隊	一日一四四四 △ 1KB	第五天海	一日一六二〇
	一日一七二〇 1KB電令作第五二號 （3艇長 ロ加 水上機隊指揮官 （兵団部隊指揮官 加直率部隊）	共符	一日一六四二 （甲直部隊指揮官 △2ヲ9）
「川」情報第十五號 （別紙添） 文書	「1KB電令作第五二號」ノ電令作第四二號ノ任務終了後敵潜ヲ掃蕩シツツスラバヤニ歸投ヲ 無線	一六二〇 無線	二機ノ八逆ニ出撃此ノ敵ヲ撃沈セヨ 水上機隊ハカンゲアンニ派遣隊ハ全力ヲ挙ゲテ此ヲ撃沈セヨ 敵潜ノ雷撃ヲ受ケ沈没ノ虞アリ敵潜ノ砲撃ヲ受ケ沈没ニ瀕セル船舶アリ 〇六度四〇分正一一〇度三五分 無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

三一日一七四三
大海令一部長

二日〇三三〇
船團（船舶）
全部

大海機密第三一七四三番電
當分ノ間本邦全域航路標識ニ
關シ警戒警報中光力第四種
制ヲ實施ノコトニ定メラル

無線

二日〇二三〇
△1KB水上機隊各
カンムラン指揮官
（1KB、△2ヲ9
甲ニ部隊指揮官）
ni103艇長

二日〇八五〇 ni103發密第〇二〇二三〇番電
1KB電令作第五一號ニ依リ一日一二四五
スラバヤ發二日一三〇〇現場着豫定

無線

一日一五一六
△2ヲ9

一日一六二〇
2ヲ9水路告示
着信艦所

2ヲ9水路告示第十一號
スラバヤ西方海水路ノ航行ヲ禁止ス
（木造船ヲ除ク）鉄船ハ總テ南方
海水路ヲ通航スベシ

無線

二日一四四〇
一〇號機

二日一五〇〇
水上機隊

敵浮上潜水艦見ユ
三五六度一一二浬
一四〇〇

無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

207

二日一五〇〇 二〇號機	二日一五一三 水上機隊	我敵ヲ爆撃ス、効果不明、返ル 一五〇〇	無	線
二日一五一五 水上機隊	二日一五三七 一五號機	基點ヨリノ方位三五六度一二浬 敵潜水艦アリ攻撃セヨ一五一五	無	線
二日二一四二	二日二一五〇 第五天海 艦密第〇二二一四二番電	貴艇ヲ砲撃及雷撃セル敵潜ハ隻 ナルヤ二隻ナリヤ	無	線
二日一八五八	二日二三五三 水上機隊	電令作第五三號 「ハスマン」ニ至リ同地ニ待機中ノ陸軍機帆船ヲA浮標迄護衛シタル後南朶海水路ヲ經テ歸投セヨ	無	線
二日二三五八	三日〇一一一 第五天海機密第〇二二三五八番電 貴機密第〇二二一四二番電返		無	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

第五天海	サ一伝・八・二〇	三日〇二三一	二日二一五三
		九情報着信艦所 （交印深北） 二〇分	SHB 戦闘概報 着信艦所
交印空			

浮上（發見セル敵潜ハ一隻ニシテ砲
雷撃共ニ實施スル他ノ敵潜ヲ認メ
ズ尚昧方夜間飛行機ノ攻撃セルハ
右敵潜十リ

サ模密第〇三〇二三一番電
潜水艦測定位置
二日二三四〇
ES五度
EL二三度三〇分 精度大

交印空軍關概報 二月一日
第五天海ノ情報ニ依リ月光一機
發進一八〇三 S六度二七分
五一一〇度三九分ニ敵浮
上潜水艦一隻ヲ發見、一八〇五之ヲ攻
撃二彈艦首ニ命中次デ魚雷誘爆

線 無 線 無

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

三日一一三〇 御區部隊指揮官 三日一三一五 御區部隊指揮官 三日一五四八 九一四艇長	三日一一四〇 共竹 三日一三一二 共竹 三日一六三〇 御甲區部隊指揮官 〔御カンヅアンヒ水上機隊指揮官ヒ甲區部隊〕	空二六水在ヲ全ジ重油流出中一〇米長サ二五米二及ブヲ認メ歸途二日〇七一五月光一機ヲ以テ偵察スルニ湧出セル油其ノ他浮流物長サ二五〇〇米中一〇〇〇米ナルヲ確認ス撃沈確實ナリ 甲區警戒警報解除 一三一五 御機密第四三一五四八番電 四日一〇〇〇スラバヤ發對潛掃蕩ヲ行ヒツ五日一〇〇〇ペノア着豫定	無線 無線 無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

三日一六三〇	三日一七一二	機密第〇三一六三〇番電 AB電令作第五一號ニ依リ二日一三〇〇現場着ノ衆同地周邊ノ五〇浬及ビ一〇〇浬圏内ヲ掃蕩スルモ敵潜ヲ見ズ今ヨリ少シ大中ニ掃蕩ヲ實施ノ豫定	無線
AW 103 艇長	△ Z1 09		
三日一七一五	三日一九三〇	機密第〇三一七一五番電 陸軍機帆船八隻ハ中二隻ハ大發各五隻ヲ以テ護衛ノ件	無線
3 艇長	水上機隊 △ 1AB □ 716 1AB 直率部隊 △ 1AB バンジャルマシン Z1 09 76 派遣隊ヨリ支部長ヘ 三船司ヨリ支部長ヘ 〃 出張所長ヘ カンダアン ヘ		
四日一〇三五	四日一八五〇	水路告示第一三號 Z1 09 水路告示 八、一、海峡ノ一部ヲ海峡ト認ム ロンボック海峡	
△ Z1 09	Z1 09 水路告示 着信總所		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

202

四日一四一二	1KB 戒區部隊 指揮官	四日一七二四	戒區部隊機密第〇四一四二番電 三日一六〇〇「スマトラ」「カリアンダ」ニ〇〇 度一〇浬ニ於テ第五寶丸敵潜ノ 砲撃ヲ受ケ沈没セリ 1AW 107 ト協力之ヲ直ニ現場ニ急航 1AW 107 ノ敵ヲ捕捉撃滅セヨ
四日一六三三	1KB 戒區部隊 指揮官	四日一八四一	戒區部隊機密第〇四一六三三番電 四日一五三〇S五度五〇分七二 三度ノ位置ニ於テ浮流機雷一個處 分セリ
四日一一〇五	1KB	四日二〇一四	1KB 電令作第五四號

流氷危険ニ付厳戒ヲ要ス

1AW 107. encl 117.

△ 27 39 7B 防衛々所

□ 7B 武官 三船団長ヨリ受領

△ 1KB

ネ3 艇長

水雷艇帆船型ヲA浮標迄護衛ノ

無線 無線 無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

	四日一八五二 Δ 1KB	五日〇九三五
1KB直率部隊 ハンビヤルマシンヨリ カンヂアンヨリ ロ718水上機隊ヨリ 三艇司ヘ出張所長	四日二一一〇 ロ718 水上機隊指揮官 或ル部隊ノ 水上機隊乃至 4M107 4M117 各艇長	四日二二一〇 ロ718 4M103 水上機隊指揮官 水上機隊カンヂアン 当直者 1KB直率部隊
後ヤパラレ沖附近ノ對潜掃蕩ヲ 實施スベシ	1KB電令作第五五號 水上機隊乃至遣隊ハ乃今遣隊機密 第〇四一四二ノ敵潜攻撃ニ協力 スベシ	1KB電令作第五六號 4M103ハ敵潜ヲ得ザレバ敵潜掃蕩ヲ 行ヒツヽ歸投スベシ
無線	無線	無線
無		1KB機密第〇五〇九三五番電 三日一六〇〇ヨリ五日ニ六〇〇迄S五

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

五日一〇一一	五日一一一三	
艦長	口 GHB	口2艦長
口 TJB 水上機隊	旗艦呂潜水艦隊 海龍丸 呂104 呂105 口GHB 呂109	口 呂 呂 水上機隊
五日一三一三 五潜部隊電令作第二三四號 第二七四号丸、呂105、呂104、京濱丸、海龍丸ハ特令スル迄TJB指揮官ノ指揮ヲ受ケ之ガ面作戦ニ従事スベシ	五日一一一三 口2艦密第〇五一一一三番電 水天丸船團行動豫定	
無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

五日一三四二	五日一三五〇	機密第〇五一三四番電	
△ 1MB	MAIL 水上機隊	見張所ヨリノ報ニ依レバ五日一〇三〇 S六度二二分三一一〇度五三分ニ敵浮	
	大湊ニ部長 連護衛總司 カンダアン着	上潜水艦アリ西ニ進ム	
五日一五三〇	五日一六三二	敵潜及潜水艦ラレキモノヲ認ム	
十五號機	於上機隊	基地ノ二九四度九八浬一五三〇	
五日二六〇〇	五日一六三六	我爆撃之効果不明駆潜艇一協同	
十五號機	水上機隊	攻撃中 一六〇〇	
五日一六二〇	五日一七三〇	機密第〇五一六二〇番電	
1K3艇長	△ 1MB 水上機隊	一五四七六度二五分S二二度一六分ニ於テ味方水偵ノ發見セル敵潜水艦	
1K	口 1MB カシアンヒ 1MB 直率部隊 バンジャルマシン	ヲ爆撃（使用爆雷一四個）効果不明 掃蕩中	
無線	無線	無線	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

五日一六五八	五日一七四三	SAB電令作第一號 蒙三基地航空部隊兵力部署中 左ノ如ク改ム 一、SAB司令部（飛行隊ヲ除ク） 二、SAB（SAB、濠北空、東印空）指揮官 SAB司令官任務（基地任務）ヲ加フ	無線	無
五日一八三四	五日一八三一	敵ノ飛行機ヲ探知スル事勿レ	無線	無
五日一八三四	五日一八四五	無線電話ニ依ル警報	無線	無
五日一八五三	五日一九〇〇	直衛隊ノ型三機一七八度三七浬	無線	無
五日一九一七	五日一九三六	進行方向南	無線	無

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

△ 1163	五日一八〇五 1114艇長	五日一九五〇 △1163甲區部隊指揮官 水上飛隊ヨリ 甲區部隊	五日一九一七 1114機密第〇五八〇五番電 一八〇〇ベノ了ニ着	1163通信不能所ニ屬 機密第〇五八 1163
五日二一五八 八一五 見張所	共符	五日二一一二	敵味方不明ノ飛行機ヲ探知ス 方位一〇四度距離二九粁	無線
五日二一二四 八〇四見張所	共符	五日二一二四	爆音聞ユ、一三〇度進行方向北	無線
五日二一二〇 四二十見張所	共符	五日二一二〇	爆音聞ユ、進行方向北	無線
五日二一二五 1163甲區部隊指揮官	共符	五日二一三〇	甲區空襲警報	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

五日二一四五

CM3艦長

五日二二五六

△ 1MB

五日二三五二

□ 7TB

五日二一四二

△ 1MB 水上機隊

□ 7TB 司令部

△ 1MB 直率部隊

7TB 合遠隊

五日二三〇六

2通信系艦所属

綴無線艦所 7TB

五日二三五三

7TB 電令作第五九號

CHB 電令作第二四號關聯

第十七駆逐 1MB 104 AW 105 京濱丸 海龍丸 六 1MB 指揮官ノ指揮ヲ承ケ主トシテ對潜作戦ニ従事スベシ

十七駆逐 1MB 104 AW 105 京濱丸 海龍丸 各 △ 2MB

□ 2MB □ 6Fl

機密第〇五二一四五番電

揚陸ノ爲機帆船團ノレンバン泊

假泊地發ヲ七日〇五〇〇ニ繰下グ

ニ六中空龍ニ改善報

二二四九

無線

無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

五日一五四二

△1/AB

六日〇〇三五 1/AB 発令作第五七号
附属艦長ハ附属艦ヲ指揮シ六日入ラバヤ攻撃ニ参加スル迄A船団ヲ丸山丸ニ護衛ノ件

無線

六日〇一二〇 1/AB 甲區空襲警報
警戒警報解除

無線

六日〇一二〇 留區部隊指揮官
六日〇一三五 共 竹村

△三ノ四ノ口二五〇〇水上部隊指揮官ヨリ次長ニ出張所長ヨリ直ニ陸軍部隊ヲ日帝丸ニ徳山丸カンゲヤンヒルマレン宛

六日〇一二八 1/AB 總無通信所
六日〇一三〇 共 竹村

六日〇一二五 1/AB 留區部隊指揮官
六日〇一二五 1/AB 甲區空襲警報
警戒警報解除

無線

六日〇二一〇 1/AB 甲區空襲警報
敵機方不明ノ飛行機一機旋回中

無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

206

沖アンパン派	共符	二一〇	線
六日〇七一三	六日〇三四〇	〇二一〇	
△ Z/09	Z/09 敵關艇報	第一〇號	
	着信艦許	敵戰闘概報	
六日〇四〇〇	六日〇四一二	五日二三〇〇ヨリ約二時間敵四機マ	
鹿屋基部隊指揮官	共 符	ドラヨヲ經テスラバヤ」海峽ニ侵入投下	
五日一八三五	六日一七三〇	Z/09 機密第〇五一八三五番電	
△ Z/09	呉鎮司長	櫻七一南洋丸 IAW 102 所持暗號書報	
	△ 9F 口 二00	告	
六日一〇五八	六日一九一〇	電令作第五八號	
△ IKB	口 7/8 aw 104 aw 105 IKB	第十七駆南丸 aw 104 aw 105 海龍丸	
	第十七駆南丸	濱丸ヲ直率部隊ニ加フ	
	海龍丸		
	京濱丸		
無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

六日二二三二 ジロ一見張所 △	六日二二四五 ジヤワ地區	六日二二四一 △ 1KB	六日二二五七 △ 1KB	七日〇〇二四 △ 1KB
口 GHG 各△ TIB	六日二三一七 總無線電信室艦所ニ屬 TIB	六日二三二〇 總無線電信室艦所ニ屬 TIB	七日〇〇五〇 總無線電信室艦所ニ屬 TIB	七日〇二五四 共 竹村
線	無線	無線	無線	無線
敵大型一機ヲ探知ス、我ヨリノ方位一四度距離四五粁進行方向東 二二三二	警戒警報 二二四一	スラバヤ空襲警報 二二五七	スラバヤ空襲警報解除〇〇二四	敵ラシキモノヲ探知ス 我ヨリノ方位二三〇度距離六〇粁進行方向南西 〇二三五

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

207.

七日〇五〇九	七日一〇五七	七日一〇五〇
△ 21 09	口 TIB	△ IKB
七日〇五〇九 21 09 水路告示第一四號 スラバヤ海峡全水路ノ航行ヲ禁止ス	七日一一〇八 TIB 電令作第五三〇號 一敵潜測定位置 六日〇四六、六度 三〇分 S、一一二度 三〇之船團ニ對シ特ニ航空機ニ依ル對潜警戒ヲ嚴ニセヨ	七日一五三二 IKB 電令作第五九號 IKB 電令作第五七號ニ左ヲ追加ス IKB 第十號産興丸昭祐丸ヲマカッサルヨリスラバヤ經由スラバヤ迄護衛スベシ
無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

七日一五三〇 十二號機	七日一五三七 カンゲアン上	敵潜没潜水艦見ユ 一五三〇	無線	
七日一五四四 十二號機	七日一五五七 カンゲアン上	船團雷撃ヲ受クモ船團異常ナシ 一五四四	無線	
七日一四五〇	七日一六三九 ハ/JB 水上機隊 ロ/TIB 21時JB派遣船団ヲ出発所長ヨリ直接部隊ヘ指令セルコトヨリ	敵潜水艦ヲ第3七一四五〇番電ニ依リ船團ノ浮標着一八〇〇ヲ以テ泊地ニ於ケル護衛ヲ止メ爆撃命令ニ依リ五四號ノ任務ニ就ク	無線	
七日一六三五 二〇號機	七日一六四二 水上機隊	爆撃地點油湧出中 一六三五	無線	
七日一二三五	七日一八二三 三ノ内水路告示第一五號 八日ヨリ木造船ノ鐵製品ノ試験		無線	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

208

七日一七三五	七日一八三八	七日一九〇〇
P2艇長	△2KK カミケアンロ ベッピヌル マニンヨ パリッタパパンロ	△2BP 水路告示 着信艦所
	P2機密第〇七一七三五番電 一五五敵潜望鏡ヲ發見直ニ攻撃ニ向ヒタルニ雷跡三ヲ艇首三〇ノ米ニ受ケ爆雷攻撃六個（深度各異）ヲナシタル處敵潜ハ之ヲ回避運動ヲナシツツ北方ニ遁航スルヲ認メ水偵ト共ニ數回攻撃爆雷一〇（深度六〇米）ヲ投ジ爾後同機油ノ浮出スルヲ認メ尚附近ノ艦ハ之ヲ攻撃ス	多巳ノヲ除ク）ノスバマ海峡各水路通航ヲ許可ス 二、來ル十三日頃ヨリ掃海水路啓開作業ヲ實施ス 定
終	了	緑

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

七日一七五八	七日二〇四九	七日二一〇〇
八方	九三水上機隊指揮官 一航艦司令長官 三船団護衛指揮官 萬洋丸艦長 直津部隊 カンゲアン	艇長
七日二一三〇 山川艇長	七日二一三〇 摩下艦船ノ 水上機隊八方 〔大海令二部長〕	七日二一三〇 摩下艦船ノ 水上機隊八方 〔大海令二部長〕
無線	無線	無線

一航艦司令作第六〇號

九〇パスマランニ集結待機中ノ陸軍船艇ヲ出來得レバスラバヤ西水路A洋標附近迄間接護衛ヲナシ尓ニ引ツヅキルタンニ於テ補給ノ上十二日昭南發豫定ノ萬洋丸ヲバンカ海峡ヨリ護衛シスラバヤニ歸投スベシ

一航艦機密第〇七二一二〇番電

敵洋上潜水艦見ユ我追撃中

五二一四度三〇分S六度一〇分二〇五〇

一航艦機密第〇七二一三〇番電

敵潜水艦沒 我損和攻撃ス

二一二〇

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

209.

七日二一四五	七日二一五二			
口〇四見張所	敵ラシキモノヲ探知ス			
	我ヨリノ方位一六〇度四〇粁ニ			
	共符			
	進行方向南東			
	二一四五			
無線	無線	無線	無線	無線
七日二一五二	七日二一五五			
八〇四見張所	敵味方不明ノ爆音聞ユ			
	共符			
	我ヨリノ方位一五〇度			
	進行方向北			
	二二一〇			
無線	無線	無線	無線	無線
七日二二一五	七日二二二三			
八一五見張所	敵編隊ヲ探知ス			
	我ヨリノ方位一〇〇度進行方向不明			
	共符			
	二二一五			
無線	無線	無線	無線	無線
七日二二一九	七日二二三三			
八二五見張所	方位八五度距離八〇粁			
	共符			
	進行方向北北西			
	二二一九			
無線	無線	無線	無線	無線
七日二二一二	七日二二四〇			
〇四四臨時陸指揮官	四回空襲警報			
	共符			
	二二一二			
無線	無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

八日〇〇一〇 △ 1KB	八日〇〇二〇 スラバヤ警戒警報 発令 〇〇一〇 無線			
八日〇〇一五 △ 1KB	八日〇〇二四 スラバヤ空襲警報 〇〇一五 無線			
八日〇二一二 △ 1KB	八日〇二三五 スラバヤ空襲警報 解除〇二一三 無線			
八日〇三〇〇 1KB甲區部隊 指揮官	八日〇三三五 甲區空襲警報 警戒警報 解除〇三〇〇 無線			
八日〇二三〇 △ 1KB	八日〇五三六 スラバヤ水路告示第一六號 水路告示第一五號ニヨル本造船ノスラバヤ海峽東西水路ノ通航許可ヲ九日ニ改ム 無線			
八日〇二二一 △ 1KB	八日〇六五三 1KB戰闘概報 着信艦所	1KB戰闘概報第十一號 八日〇〇一〇ヨリ約二時間敵四機無 マヴラ島ヲ経テスラバヤ海峽ニ侵入機銃		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

210.

八日〇九〇三	カンゲアン上	八日〇九三〇カンゲアン上空ニ於テ〇八〇九〇三番電	無	線
		十二號機〇七三七敵浮上潜水艦ヲ発見		
		地點六度一〇分一二五度九分		
		〇九三一潜没後爆撃ヲ二彈連續投		
八日〇九二五	水上機隊	下、爆撃後潜没地點ニ相當ノ浮	無	線
△		油ヲ認ムルモ効果不明		
1KG				
八日〇九三〇	八日〇九四五	八日〇九四七	無	線
△	スラバヤ	スラバヤ		
1KB	放送戒警報	空襲警報		
	〇九二五	〇九三〇		
八日一〇二一	水上機隊	八日一〇一三敵潜没潜水艦見ユ	無	線
二〇號機		三〇度距離二五浬		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

八日一〇三〇 二〇號機	八日一一四三 水上機隊	八日一二〇〇 スラバヤ空襲警報 解除一二四〇 警戒警報	八日一一五六 ジャワ海所在船舶 水上機隊 Δ二〇
八日一二四〇 Δ 1KB	八日一二一〇 第二南遣艦隊 總務部隊 718		八日一二一一 718 Z0
八日一一五六 れ3 艇長			
八日一四〇七 れ3 艇長	八日一五〇五 Δ26 水上機隊	八日一五〇五 れ3 機密第〇八一四〇七番電 一二〇七爆雷攻撃ヲナス、使用爆雷 二三個、幅五〇米、長サ一〇〇〇米、油 帶ヲ認ム、尚引續キ制壓中六度 一七分S、一一〇度五五分E	爆撃セントシタルモ見失フ 爆撃セズ 一〇三〇
無線	無線	無線	無線

〔カンダアン
718
バンジェルマシン
1KB
直率部隊〕

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

211

八日一五一五	八日一六二八	九日〇〇〇二	九日〇一〇三	九日二一四五
〃〃艇長	△1KB MA MI 104	△1KB	△1KB	中區部隊指揮官 △1KB
	1KB 2KB 水上機隊 1KB 直空部隊			
	敵潜ヨリ雷撃ス効果不明 六度五分ニ二四度五七分ニ一番ヨリ爆雷投下一二個	九日〇〇三四スラバヤ空襲警報	九日〇一〇七スラバヤ空襲警報解除	九日二一四五中區警戒警報 共
		〇〇一一	〇一〇三	二一四五
無線	無線	無線	無線	無線

2070

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

上 JKB	九日二三〇〇 シヨ一見張所	九日二三〇〇 ジヤワ地區	無線電信室 JKB 無線臨所 九日二三〇〇 敵大型一機ノ探知ス我ヨリノ方位一五八度距離五五粁進行方向西 二三〇〇（計四機）
	一〇日〇一二五 JKB 甲區部隊指揮官	九日二三三〇 共符	甲區空襲警報解除 二三三〇
	一〇日〇一五五 JKB 甲區部隊指揮官	一〇日〇一五五 共符	甲區空襲警報 〇一二五
	一〇日〇二二〇	一〇日〇二三五 共符	敵ラシヤ飛行機ノ探知ス我ヨリノ方位五七度九〇粁進行方向不明 〇二二〇
	一〇日〇二三五 JKB 日區部隊指揮官	一〇日〇三四八 JKB 通信系統所ヨリ 無線電信機所 JKB	スラバヤ空襲警報解除 〇一一三
	一〇日〇三一三 JKB	一〇日〇四二五 共符	空襲警報解除 〇一一三
	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一〇日〇一一六	一〇日〇四五〇	一〇日一九〇〇	一〇日二〇二六	一〇日二〇三二
1KB	2/6戦闘概報 着信機所 1KB	1KB戦闘概報第二號 九日二三〇ヨリ約二時間敵又發四機「スラバヤ」南掃海水路ニ機雷數設	七〇二部隊機密第一〇九〇番電 一九〇〇射撃準備全部完了	敵ラシキモノヲ探知ス我ヨリノ方位五〇度距離九〇粁進行方向不明
1KB甲區部隊指揮官	1KB甲區部隊指揮官	無線	無線	無線
一〇日二二〇〇	一〇日二一〇五			
一〇日二一〇五	一〇日二一二八			
1KB甲區部隊指揮官	共、符			
共、符	甲區空襲警報 警戒警報解除			
一〇日二二〇〇	二一〇五			
一〇日二二〇八				
甲區空襲警報 警戒警報 解除				
二二〇〇				
無線	無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一〇日二二三四
△ 1KB

一〇日二二五五
2沙通信系艦所 TIB
總無線艦所

無線

一一日〇〇〇〇六
△ 1KB

一一日〇〇〇三六
2沙通信系艦所 TIB
總無線艦所

スラバヤ空襲警報
警戒警報解除
〇〇〇六

無線

一一日〇〇一三〇
□ TIB

一一日〇〇二〇〇
TIB電令第二號

陸上一般
麾下艦艇

方位測定ニ依ル敵潜水艦
配備ニヨリ判断スレバ本十一日昼ノ
方面敵機（特ニ大型機）來襲ノ
算大ナリ警戒ヲ嚴ニセヨ

治安防

一一日〇〇〇五
△ 1KB

一一日〇〇四四七
1KB戰闘概報
習信艦所 1KB

1KB戰闘概報第一三號
十日二二三〇ヨリ約一時間半敵二機
「マドラン」經テ「スラバヤ」海峽ニ機雷敷設

信號

無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一一日一〇二五　一一日一〇三四　甲區空襲ノ警報

IKB區隊指揮官　共行　一〇二五

一一日一〇二八　一一日一一〇五　TIB電令作第六二九號

一、IKB指揮官ハ麾下艦船及IKヨリ派遣

豫定艦船ニ乗ヲ以テ「クノーン」「ビマ」

間海兵團兵約輸送一〇〇〇名ヲ

實施スベシ

等七飛行師團長指揮下戰闘

機一〇機掩護ノ豫定

二、「クノーン」突入ヲ以テ日夕刻トシ以後

ヲ三月一日ト豫定ス

三、本作戰ヲ第二號作戰ト呼

稱ス

口
TIB

口

各A
2ト方

口SBB岡進
威海靜
司・三船司
攻砂各ト
ビマ派遣隊

無線　無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一一日一〇三一	一一日一一〇〇	TIB電令作第六三〇號	
口/TIB	各A/2KB W/T	第一號作戦第一次輸送完了次第2KB指揮官ノW/Tニ對スル指揮ヲ解ク	線
一一日一一一五	一一日一一一九	空襲警報解除	無
1KB黒部隊指揮官	共 伴	警戒警報解除 一一一五	線
一一日一〇〇三	一一日一三二〇	1KB電令作第六一號	
A/1KB	ひ一一駆長 水上機隊指揮官 口/TIB カンゲアン合ト A/2KB 1KB 指揮官ニ依ル 直率部隊	1KBノ二對スル1KB電令作第五十號ニ依ル日常丸及徳山丸護衛ノ任ヲ解ク	無線
一一日十四二〇	一一日一四五〇	一四・四戒發見ス基點ヨリノ方位九	
八號機	カンゲアン	一度七四・浬 一四二〇	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二一日一四二五 八號機	二一日一四五日一四一二潜没時爆撃効果不明 カンゲアン	一四二五	無線
二一日一三二七 △ 1KB	二一日一六四六 1KB電令作第六三號 第一號作戦第二次輸送終了後ノ ヲ直率部隊ニ編入ノ件	無線	
二一日一五四五 一七日東丸	二一日一七二〇 共榮丸 敵潜ノ雷撃ヲ受ケ ベロ度〇二分ニ一〇七度〇〇分 十一日一五四五	無線	
二一日一八五八 △ 1KB	二一日二一〇三 □ TIB 甲區司令部 甲區部隊指揮官 〔水上機隊指揮官 カンゲアン〕 1KB電令作第六三號 一部下ノ敵ハ上潜水艦一四〇五 ベ七度ニ二分 ニ一六度四一分 二十一日夜ロンボック海峡南下ノ右敵潜ヲ	無線	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一一日二一〇〇	一一日二一〇九	一一日二一〇〇	一一日二一一七
比11艇長	口 7IB	一一日二一〇〇	1KB 甲連部隊 指揮官
一一日二一一五	一一日二一一〇	一一日二一一〇	一一日二二一〇
上 1KB 上 545	口 7IB 水上機隊 カンダアン 1KB直率部隊 ㎞ 104	各 上 422	共符
一一日二一二〇		濠北空ト口ト	一一日二二一〇
敵艦上空		7IB雷令作第五三二號	甲區空襲警報
南見 ㎞ 104 ノ件		三號作戦	警戒警報
無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

21C

一一日 △ 2/09	二一日二一一五	二一日三一〇三
機密第一四命令第十五號 一一二月廣島二十二糧子射砲發射ノ件 （別紙添） 書	二二日〇〇一五第一八水路告示第二十七號 十三日スバヤ、宗棉海水路ノ鐵船航行禁止ヲ解ク三番、四番浮標間及五番七番浮標間ハ、ノ北側ニ設標ヲ除ク各艦船ハ設標ト右浮標トノ中間ヲ航行スルヲ要ス	二二日〇二四〇IKB電令作第六四號 一一〇三海龍丸、一一〇五神之浦丸（以上特設砲艦）二三日昭南ニ向ケ「スラバヤ」發 昭南以東ノ護衛ノ件
文 書	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

備考	無線	一一日二一〇五 △ 1KB 一二日〇三一六 口/1KB カンゲアン全ビ 十七時頃丸艇長 水上機隊指揮官 △一二日〇三一〇 1KB雲令作第六五號 十七時頃丸艇長良丸艇長ノ指揮ニ依リ ケ十三日「カンサル」ニ向ケ「スラバヤ」發同 艇及草輿丸ハ「マカッサル」迄護衛 シタル後速ニ「スラバヤ」ニ歸投セヨ 1KB雲令作第六六號 一十日濠洲小スンダ列島間ニ測定セル 敵潜ハ「ロンボック」海峽通過配備ニ 就ク算アリ 二十一日カンゲアン機發見南下中ノ敵 潜ハ尚「ロンボック」海峽ヲ脱出シアラズ	一二日〇九三七 △ 1KB 一二日一一四〇 水上機隊指揮官 カンゲアン上空 甲區部隊 ロンボック西及北 砲壹 バリー 高砲壹 艇 長	捕獲ノ為遣隊ス △ 1KB 一二日〇三一六 口/1KB カンゲアン全ビ 十七時頃丸艇長 水上機隊指揮官 △一二日〇三一〇 1KB雲令作第六五號 十七時頃丸艇長良丸艇長ノ指揮ニ依リ ケ十三日「カンサル」ニ向ケ「スラバヤ」發同 艇及草輿丸ハ「マカッサル」迄護衛 シタル後速ニ「スラバヤ」ニ歸投セヨ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

216

一二日一三五〇	一二日一四〇九	三合隊此ノ敵ヲ捕捉撃滅セヨ	
四二見張所	共符	敵潜見ス、我ヨリノ方位一九〇度	
	〔大海令二部長 海上護衛總司〕	三五浬、進行方向南	
一二日一八一七	一二日二〇二五	一三五〇	
△ JKB	JKB	JKB信電令作第五號	
		十三日以降信電令作第四號ニ依ル警戒ヲ解ク、〇九〇〇ヨリ一二〇〇マデ第二配備トス	
一二日二〇五〇	一二日二一一四	敵偵行機ヲレヲ探知ス、我ヨリノ方位五〇度八〇粁進行方向不明	
四〇四	共符	二〇五〇	
一二日二一一五	一二日二一二五	甲區空襲警報	
JKS甲區部隊指揮官	共符	二一一五	
無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一二日二二二七 △ 1KB	一二日二二四〇 ソ通信不聽所ヨリ 總無線聽所 716	スラバヤ警戒警報 〃 二二二七	無線
一二日二二四七 △ 1KB	一二日二三四七 ソ通信不聽所ヨリ 總無線聽所 713	スラバヤ空襲警報 〃 二三四七	無線
一二日二三日八 1KB甲區第一隊 指揮官	一二日二三一五 共符	甲區空襲警報解除 二三〇八	無線
一三日〇〇一六 △ 1KB	一三日〇〇三七 ソ通信不聽所ヨリ 總無線聽所 716	スラバヤ空襲警報、警戒警報、解除 〇〇一六	無線
一三日〇〇三五 1KB甲區部隊 指揮官	一三日〇〇四二 共符	甲區空襲警報 〇〇三五	無線
一三日〇〇二五 △ 1KB	一三日〇二一〇 ZH戰闘概報 着信總所	1KB戰闘概報第一四號 十二日二三〇〇ヨリ約一時間敵三機 スラバヤ南方海水路附近ニ機雷敷設	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一三日〇三一〇 1KB甲區部隊 指揮官	一三日〇八四〇 1KB	一三日〇三一四 甲區空襲警報 警戒警報解除	無線
一三日一〇二五 3KBラバウン派遣隊		一三日〇九五〇 1KB 共行	無線
一三日一〇三五 1KB甲區部隊 指揮官	口 7IB 永上機隊指揮官 木上機隊ヲ派 ラバウン方面ニ於ケル敵艦長 ヲ攻撃セヨ 口 SHB 1KB武官	一三日一〇四三 共行	無線
一三日一〇三九 敵四發三機見ユ上空旋回中		一三日一〇四三 甲區空襲警報	無線
一三日一〇四五 甲區空襲警報 一四三五			

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一三日一二一五	一三日一二一九	一三日一三一〇	一三日一三一五
〇九九 114	共 竹	〇九九 萬洋丸	口 716
一三日一二四八	一三日一三一〇	一三日一三一〇	一三日一三一七
口 716	〇九九 萬洋丸	〇九九 萬洋丸	共 竹
一三日一二四九	一三日一三一〇	一三日一三一〇	一三日一三一五
口 716	〇九九 萬洋丸	〇九九 萬洋丸	共 竹
一三日一三四七	一三日一三五二	一三日一三五二	一三日一六四五
1K6 甲區部隊指揮官	共 竹	靜海輝龍丸	1K6 甲區部隊指揮官
一三日一六四五	一三日一七一五	一三日一七一五	一三日一七一五
敵潛ノ油ラレキセノ発見	甲區空襲警報解除 一三四七 警戒警報	716 雲令作第五三五號 716 雲令作第五一〇號ニ依ル警戒ヲ解ク	716 雲令作第五三四號 716 雲令作第五一三號ニ依ル警戒ヲ解ク
無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

十一號機	カンゲアン上空			
一三日一七二五 十一號機	一三日一七二五 カンゲアン上空	一三日一七二五 弐ノ數ノ油湯出シ始ム 一七一〇	一三日一七二五 1KB信雲合作第六號 十四日以降1KB信雲合作第五號ニ 依ル警戒ヲ解ク	一三日一七二五 濃キ油雲長サ一五粁幅三〇 油雲出ス 一七三五
一三日一五三五 1KB □△ □△ 1KB	一三日一八〇五 1KB			
一三日一八〇〇 十一號機	一三日一八四七 カンゲアン上空			一三日一八四七 附近多數浮遊スルモ油ニアラズ 一八〇〇
一三日二一二二 1KB甲區指揮官	一三日二一二九 甲區空襲警報 共ニ解除 二一二一			一三日二一二九 甲區空襲警報解除
一三日二二三〇	一三日二二四五			

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

1KB甲區部隊指揮官	一三日二二三九 △1KB	一三日二二四二 ジヤワ地區ニ於ケル一見張所	一四日〇〇三〇 △1KB	一三日二一〇五 △1KB 3KB 1KB カンダアンビ 水上機隊 ハンバルマシン 1KB 直率部隊
共符	一三日二三〇七 21Q通信系艦所ニ屬ス 總司令艦所 1KB	一三日二二五〇 △1KB	一四日〇〇三六 21Q通信系艦所ニ屬ス 總司令艦所 1KB	一四日〇一一三 △1KB 3KB 1KB カンダアンビ 水上機隊 ハンバルマシン 1KB 直率部隊
白區警戒警報解除 一二三〇	敵大型一機ヲ探知ス、一六五度 距離三八粁進行方向北西 二二四二（計三機）	スラバヤ空襲警報 警戒警報 解除 〇〇三〇	一四日〇一五五	一四日〇二一二
線無	線無	線無	線無	線無
二二三九 スラバヤ空襲警報				

2085

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

一四日〇三〇五 一三日一七三二 1KB 四区部隊指揮官 ΔZ/99	一四日〇三二〇 ΔZ/114 艇長 英 竹付 海上護衛總司令部第三部長	一四日〇三一三 一四日〇三一八 敵潜水艦見ユ ΔZ/99 哨戒機ヨリ電報第一號 八度二五分 一二五度四四分 〇二三〇	一四日〇三一五 一三日〇三一五 四区空龍警報解除 警戒警報解除 一三〇五
一四日〇〇四二 一四日〇五四一 1KB 戦闘概報第一五號 十三日二三三〇ヨリ約二時間敵四發	一四日〇五一二 大海令第一部長 軍務局長 ΔZ/99 ΔZ/HF 〔ΔZ/HF 第一航空艦隊〕	ΔZ/99 哨戒機報告第一號 東部ニヤリ水雷所空襲セラル 機種上ノ缺陷ノ件	八度二五分 一二五度四五分ヨリ 〇一五五
無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一四日〇三五五	一四日〇五四二	一四日〇七三〇	一四日一〇二五
八B	砂默閣概報 着信船舶 八B	八B	此ノ艇長
		カンプアン 指揮官 水上機隊指揮官 四區司令部	甲區部隊
		八B	
		一四日〇八五九	一四日一九四四
		共	有
無線	無線	無線	無

八B 電令作第六八號
一、十四日〇一五五 八度二八分 二十九度四八分 ニテ 九州 114 八 敵潜ノ攻撃ヲ受ケ自力航行不能魚雷艇及大發ヲ以テ救援ニ赴ケリ
二、カシゲアン派遣隊ハ物件明此ノ敵潜ヲ掃蕩撃沈スルト共ニ救難隊ノ對潜警戒ニ任スベシ
四七三〇、E 一二五度三七分
八度四八分 潜没

八B 電令作第六九號
一、九州八敵潜ヲ掃蕩セル陸軍舟艇

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

220.

一四日一〇三二 ホ/1KB	一四日一〇三二 ホ/1KB	一四日一二二〇 ホ/1KB 艇長
一四日一〇三六 1KB 電令作第七〇號 一七昭南丸ハ1KB 電令作第六五號ノ 任務終了後速ニ第一虎丸ト十五日以 後マカッサル出港可能ヲ護衛シテ ラバヤニ歸投セヨ	一四日一三三六 ロ/T1B 十七昭南丸艇長 第二昭南丸艇長 各ホ/二三二外	一四日一六四〇 ホ/二三二外 3分 ロ/T1B
無線	無線	無線
(機帆船大發)ヨロセマラン」ヨリスラバヤ」 港外迄護衛シメル後「ロンボック」海 峡ニ進出スベシ 二、1KB ハバリー島着時ハ區部隊ヨリ除 キ里運部隊ニ加フ	三船ヨリヤウ又ハ長 ロ/T1B 1KB	機密第一四一二二〇番電 一〇三〇、八〇四見張所方位一三〇度 距離一五〇〇ノ漂着沈没ノ件

2088

一四日一四二〇	一四日一六四七	一四日二三四〇
九州ノ艇長	九州ノ艇長	一四日二三四〇。 IKB甲區部隊 指揮官
一四日一五四〇 IKB甲區部隊 指揮官	一四日一四三〇 呉鎮守府	一四日一四三〇 呉鎮守府
一四日二一五九 甲區部隊戰鬪概報 一二月十三日一〇二五乃至一三〇〇敵 B-29三機「ロ一八」「八三一」銃爆撃 「八〇五」附近ニ傳單撒布後東ニ退 去ス ニ戰果報告ナシ	一四日一四三〇 呉鎮守府 警報 二一四〇	一四日二一五九 甲區部隊戰鬪概報 一二月十三日一〇二五乃至一三〇〇敵 B-29三機「ロ一八」「八三一」銃爆撃 「八〇五」附近ニ傳單撒布後東ニ退 去ス ニ戰果報告ナシ
無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

221

一四日二二一〇	一四日二二一五 敵大型一機ヲ探知ス一六度六二	無線	無線	文
一〇一	針進行方向南西			
	ビヤク地區			
	二二一〇（計九機探知）			
一四日二二二五	一四日二二三九 爆音聞エ我ヨリ八方位一七〇度	無線	無線	文
四二二	二〇針進行方向北 二二二五			
一四日二二二八	一四日二二四一	無線	無線	文
一四日	一四日			
一四日	一四日			

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一四日二二四〇 A/C	一五日〇〇五三 スラバヤ空襲警報 二二四〇	無線	書	（別紙添）	
一五日〇〇四五 1KB甲區警隊指揮官	一五日〇〇五七 〃通信小艦附屬 總無線船所 718 共符	無線	一五日〇〇四五 甲區空襲警報解除 〇〇四五		
一五日〇〇五四 八一五見張所	一五日〇一一〇 共符	無線	敵B24一機探知ス方位一八〇度 七三粁、進行方向ヨリ遠ザカル 〇〇五四		
一五日〇一二六 1KB甲區部隊 指揮官	一五日〇一四五 〃通信小艦附屬 總無線船所 718	無線	スラバヤ空襲警報 警戒警報解除 一二六		
一五日〇三〇〇 1KB甲區部隊 指揮官	一五日〇三〇八 共符	無線	甲區空襲警報 警戒解除〇三〇〇		
一五日〇〇〇〇	一五日〇〇四三		ACH 114機密第一五日〇〇〇〇番電		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

22

一五日〇〇一五 海軍大臣	一五日〇七〇〇 □□□□ 各□□□□ □□ □□佐鎮 〔各△二/三/09〕	一五日〇一四〇 △ 1KB	一五日〇九三〇 十一號機
一五日〇八四〇 △二/09 1KB 甲區部隊 指揮官 □□□□□ □□□□	一五日〇九〇〇 1KB 戰闘概報第一六號 十四日二二三〇ヨリ約三時間敵九 機ヲ以テ南方海水路附近ニ機 雷散設	一五日〇九〇〇 09 戰闘概報 着信艦所 1KB	一五日〇九四五 カンケアンヒ
無線	無線	無線	無線

2092

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

十五日〇九五〇 十一號機 カンゲアン上	一五日一一〇〇 カンゲアン上	一五日一四五 十一號機 カンゲアン上	一五日一六〇〇 〇九九艇長
一五日一一一五 カンゲアン上 〃	一五日一一一五 カンゲアン上 〃	一五日一一一〇 カンゲアン上 〃	一五日一一七三八 〇九九艇長
一五日一一一五 十一號機

223.

		ｳｨﾝﾁ艇長
△2KB水上機隊 カンゲアン上空 T1B 2KB 3KB各指揮官 1KB直率部隊 23駆所属艦船 4KB所定 ｳｨﾝﾁ104隊	第三小隊三番機爆撃點 （四度四六分 一一六度二〇分上空）入 全ク雲ノ切目ヨリ見ルモ底ニ油帯ノ 長サ一〇粁以上引續油濁水面ニ 米設標ノ出攻撃ヲ五個擊沈ヲ確実 ト認ム我船團追及	一五日一六二〇 △ 1KB
一五日一二二五 1KB電令作第七一號 ｳｨ1 aw104 ﾊﾟ36 aw37 護衛ノ「スラバヤ」行 四隻及「セマラン」行機帆船三隻船 團ト入替護衛ノ件		
△ 1KB aw114各艇長 水上機隊指揮官 カンゲアン ロ716		
△23駆司令 各駆司ヤウ又副長 乃至 遠隊長		

無線

2094

一五日一七〇六

△ 1KB

一六日〇〇四三 1KB電令作第七二號

一、1KB及ヲ直率部隊ニ加フ（1KB電令作第六四號艇團部隊指揮官

二、九二 dhk 104 海龍丸ヲ以テ九州ヘ歸投時直率部隊ヨリ除キ戊區部隊ニ加フ

三、1KB ヲ甲區部隊ヨリ除キ直率部隊ニ加フ

線 無

一五日一九一〇

△ 1KB

一六日〇一〇五 1KB 戰闘概報等一七號

水偵八十五日〇九三〇 紋ニ依リ敵潛一隻ヲ發見、十一號機・海鷹ト協同攻撃四度四六分一一六度二〇分ニテ確實二之ヲ撃沈ス

線 無

一五日一九二五

一六日〇五四二 1KB 機密第一五一九二五番電

1KB 戰闘概報等一七號

着信艦所

1KB

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

226

一五日	一五日一二三〇	一五日一二三一
口一四	戊區部隊指揮官	△ IKB
	一五日一二三〇	一五日一二三一
	口 711 IKB 三機司ビヤウ支部長	△ IKB
	一五日一二三五九	
	共符	IKB
機密ノ命令第二八號	爆音聞ユ（口二三）上空 二二三〇 敵飛行機見ユ、進行方向北 二二三八	戊區部隊機密第一五二一五四番電 AM107 八十六日〇九〇〇ブルタ出港 十七日スマラン着陸準用艇一機（機 船大發）護衛スラバヤ二回航ス
文	無線	無線

24

3605

2096

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一六日〇〇一五 第四区指揮官 一六日〇〇三〇 A一KB	一六日〇〇一五 甲区警戒警報 一六日〇〇一〇 スベテ空襲警報 〇〇三〇	水上機隊指揮官ハ「ブンドガン」湖ヲ 調査報告ノ件（別紙添）	A二/09
一六日〇〇三八 第一見張所	一六日〇〇一〇 ジヤリ地区 （新目標着艦）		A二/09
敵味方不明ナル飛行機ノ爆音聞 エ、オヨリノ方位一六〇度進行方向西 〇〇三八 敵大型一機ヲ探知ス、一九五度四七粁 進行方向西 〇〇四四 敵大型一機ヲ探知ス、一六三度 三七粁進行方向北西〇〇五〇			
無線	無線	無線	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一六日〇二〇一 二〇一見張所	一六日〇二三四 敵大型一機ヲ探知ス二〇〇度 ヨリの地區、A二〇哩、 二七粁進行方向東 〇二〇一	一六日〇二〇七 A二〇哩 一六日〇二〇七 A二〇哩	一六日〇二〇七 A二〇哩
一六日〇二〇五 一六日〇二〇五 一六日〇二〇五

一六日一一四〇 サ之〇分	一六日一二〇〇之〇機密第一六二一四。至電 永上機隊指揮官 カンゲアン地区指揮官 サ之〇名 六日〇二〇〇カンゲアン島西部ニ敵機ガ ビラヲ撒布セシニ鑑ミ今後共基地対 陸ニ八細部ニ亘リ萬全ノ處置ヲ勵行 スリ度		
一六日一二一五 一六日一二一二三 一六日一二一二三 一六日一三一五 一六日一三一三〇 一六日一三一三〇	一六日一二一二三 甲區空襲警報 共符 一二一五	一六日一二一二三 甲區空襲警報 共符 一二一五	一六日一三一五 甲區空襲警報解除 共符 一三一五
無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

226

一六日一四〇六	一六日一四一五	一六日一四一五	一六日一四五八
カシゲアンヒ	山川	水上機隊	JB水上ヒ
無線	一六日一五一一 JB水上機密第一号電 一本日晴戒地點（一五〇〇船團入港） 一五〇〇ボス南ノ四度二〇浬ニ浮遊スル油（少量）ヲ認メ一弾投下スルモ異狀ナシ、流船ノ油ト認ム 附近天候晝ニヨリ驟雨アリ視界七粁 二十後ノ飛行取止ム 水上機隊機密第一六二四五八番電	一六日一五一八	水上機隊

2100

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

水上機隊 指揮官	一六日一五〇五 十五號機	一六日一五五〇 十五號機	一六日一五三〇
カンゲアンヒ	一六日一六〇〇 水上機隊	一六日一六〇八 水上機隊	一六日一六二〇
水上機隊	一六日一六四五		

〔A/1405〕

一四日六時六度二分三一二六度四〇分ニ敵浮上潜水艦アリ針路北（輸送機發見）

無線

敵潜没潜水艦ノ油ラレヤモノ見ユ 基點ノ三八度九五浬 一五〇五

無線

爆撃ス」 油湧出中 一五五〇

無線

カンゲアンヒ機密第一六一五三〇番電 天候不良ノ爲船團直衛ヲ取止ム 天候恢復次第敵潜攻撃ニ向フ 明日〇七〇〇發十一號機小檢査ノ爲歸隊

無線

敵四發一機我ヨリノ方位二七〇度

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

227

口二二	共符	一六日一六四八	八〇〇米附近	無
一六日一六一七		敵四發一機進行方向北	進行方向北東 一六三〇	線
口二一	共符	一六一七		無
				線
一六日一六四〇	一六日一六五〇	甲區敵警報		無
1KB甲區部隊指揮官	共符	一六四〇		線
一六日一六四五	一六日一七〇〇	甲區空襲警報		無
1KB甲區部隊指揮官	共符	一六四五		線
一六日一七五〇	一六日一七五五	甲區空襲警報解除 一七五〇		無
1KB甲區部隊指揮官	共符	警戒警報		線
一六日一四〇〇	一六日一七四五	陸機密第一六一四四〇番電		無
W8艇長	口718、△5KB、△三〇〇	北緯一四度二分、東経一二四度一〇分ニ於テ敵潜水艦ヲ撃沈セリ 十九日スラバヤ發		
	【23ページにマルマンE】	七節船團護衛ニ任ジ二十日マカッサル歸		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一六日〇二五五 △ 7AG	一六日一八五五 ニ沙駐屯隊 通信艦所 1AB	一六日一五二六 △ 7AG	一六日一八一五 一六日二〇五 ワーンガップヒ メラク ロ 7AB
1AB 哨戒艇報第一八號 一六日〇三五〇ヨリ約二時間敵二機 「スラバヤ」南方海水路附近ニ機雷數 設		一六日二〇一八 口 7AG 水上機隊指揮官 カンガーン ヨリ △ 7AG 1AB電令作第七四號 一四〇六輸送機ハ敵潜水艦ヲ六 度ニカ日二六度四〇分ニ發見北ニ スカンゲアン派遣水上機隊ハ此ノ敵ヲ捕 捉撃沈セヨ	7AB信電令第三號 一スンバワ島ヒサ、バリックパパン、メラク各基 地ノ配備ヲ徹ス
線 無 線		無 線	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

	一六日一八〇七	
ケンダリートバンジヤルマシンノ基地員ノ編制ヲ下編制（五ひ参謀長）ニ改編 二、東印空司令ハ機ヲ得次第右各基地員ヲスラバヤ又ハ泗水ニ復帰セシムベシ 四、撤退基地保管中ノ兵器ハ所在航空部隊又ハ設営隊ニ依託スベシ	一六日二一一五 IKB電令作第七五號 一、IKB電令作第六四號船團ヨリ海龍丸ヲ除ク 二、海龍丸ハ次ニテ主機械ヲ整備スベシ 敵飛行機ニ注キモノヲ探知ス我ヨリノ方位五〇度九〇粁 進行方向不明 二一一〇	一六日二一二三七 六 符
無線	無線	一六日二二一〇 四〇四

2104

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一六日二一二〇	一六日二一四五	一六日二一二〇	無線
11B日艦部隊指揮官	呉鎮守府	日艦空襲警報	
一六日二〇一〇	一六日二二一二	二一二〇	
カンダアンヒ	永上陸隊	カンダアンヒ機密第一六二〇一〇番電	
	11B 11B	一六五五敵潜没潜水艦発見（S五度	
一六日二二五五	一六日二三〇四	五四分、E一二六度三分、針路二六〇度	
	（11日 P36 十七時南丸）	爆撃セルモ効果不明	
二〇一		爆音聞ユルヨリノ方位一三〇度	
		高度三〇〇〇米附近進行方向西	
一六日二三〇四	一六日二三〇七	二二五五	無線
11B 11B	ラバウル通信系統所属艦	ラバウル空襲警報	
一六日二二三〇	一六日二三一〇	二三〇四	
	総司令部	11日 機密第一六二一三〇番電	
		一二〇三〇機密第一五二〇〇番電ノ件	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

229

航空機ノ報告	一六日二三〇六	一六日二三二〇	一六日一八五五
通信所	シ〇一見張所	シ〇一見張所	シ〇一見張所
IKB 呉鎮部隊指揮官 △21時 十二時ヲ	△21時	△21時	一六日二三五〇 MAMO 大海令一部長 海上護衛総司
警戒警報発令、主戦場ノ一部陽陸ニ天候障害ナケレバ全部ノ陽陸約十日間ヲ要スル見込	敵大型一機ヲ探知ス 方位三五度五一粁進行方向西 一三〇六	敵大型一機ヲ探知ス 我ヨリノ方位西八度五八粁 進行方向北西 二三二〇	敵潜水艦アリ S五度五四分 E一一六度三分 一八五五
無線	無線	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

一六日二三〇七 三〇一見張所	一七日〇〇二〇 △ 21.69	敵大型一機ヲ探知ス我ヨリノ方位 三〇度三粁進行方向西ニ三〇七	無線		
一七日〇〇一六 三〇一見張所	一七日〇〇二〇 △ 21.69	敵大型一機ヲ探知ス方位二〇五度 距離遠行方向東	無線	一〇〇一六	
一七日〇〇四二	一七日〇一〇四 スラバヤ空襲警報 発通信系統所 所属総無線通所 7/8	警戒警報解除	無線	〇〇四三	
一七日〇一三五 A6区部隊指揮官	一七日〇一四五 共、符	甲区空襲警報	無線	〇一三五	
一七日〇一三〇 口二二	一七日〇二〇〇 共、符	爆音聞ユ我ヨリ方位二七〇度 二〇粁進行方向西	無線	〇一三〇	
一七日〇二三〇	一七日〇二三四	爆音聞ユ我ヨリ方位一〇〇度	無線		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

230

八〇四	共符	一七日〇三〇七	一七日〇三一〇	一七日〇三〇〇
一七日〇二五〇				48
口◎四	共符	一七日〇五二七	一七日〇四四七	一六日一九一〇
				△ 21時
進行方向東	一七日〇八〇〇			
〇二三〇				
敵飛行機ヲ探知ス我ヨリ南方二五度	甲區空襲警報	21時水路告示第一八號	21時水路告示	
距離一〇粁進行方向不明〇二四〇	警戒警報	十七日以降「スラバヤ」來港海水路ノ	署信號所	
〇二四〇ノ目標我ヨリノ方位六八度距離	解除	鐵船ノ航行ヲ禁止ス（鐵船ニ對		
七五粁進行方向北東	〇三三〇	シ全水路ヲ閉鎖）		
〇二五〇		21時10分機密第二九一〇番電		
		十六日〇三〇〇西南方船團ヲ發		
線 無	線 無	線 無	線 無	

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

二入港十八日一二〇〇出港ノ豫定護衛艦海龍丸八〇丸五五「クラーク」ノ故障ノ爲同地ヨリ三隻ニテ護衛ヲ續行ス △ 21/69	一七日一〇一五 IKB豊邦隊指揮官	一七日一〇一〇甲亜空龍來警報 共符	一〇二〇	無線
	一七日一一三〇 IKB豊邦隊指揮官	一七日一一三〇甲亜空龍來警報解除 警戒警報解除 一一三〇		無線
	一七日一一一七 △ IKB	一七日一一二二スラバヤ警戒警報 2/C通信系艦所 所属網無線艦所 TIB 一一一七		無線
	一七日一二一〇 △ IKB	一七日一二一七スラバヤ警戒警報解除 2/C通信系艦所 所属網無線艦所 TIB 一二一〇		無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一七日一二一五 九3艇長 〔□/7IB〕	一七日一四二五 MAMO △/1KB	九3機発第一七一二一五番電 浮流機雷一個アリ 三度五六分S 一〇・八度一六分E銃撃処分セリ 一二〇〇	無線
一七日一三・五 △/1KB	一七日一五五六 1KB戦闘機報第二九號 2/69戦闘機報 當信艦所	十六日二三・〇ヨリ約一時間半敵 四機「スラバヤ」東掃海水路及南 掃海水路ニ機雷敷設	無線
一七日一三・五 △/2/69	一七日一五五六 2/69水路告示第一九號 2/69水路告示 當信艦所	「スラバヤ」東掃海水路ノ鐵船ノ 航行禁止ヲ解ク	無線
八日〇九一〇 1KB是部隊指揮官	一八日〇九一五 共符	甲區空襲警報 〇九一五	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一八日一〇二七 △ 1KB	一八日一〇三五スラバヤ警戒警報 ジ通信系機所 防衛総無線機所 TIB 一〇二七	無線		
一八日一一〇八 △ 1KB	一八日一一四〇スラバヤ警戒警報解除 ジ通信系機所 防衛総無線機所 TIB 一一〇八	無線		
一八日一一一五 1KB里部隊指揮官	一八日一一二六甲區空龍表警報 共符 警戒警報解除 一一一五	無線		
一八日一九三五 光3艇長 △ 1KB MAMQ 〔口 TIB〕	浮流機雷一個アリ S三度五九分至一〇八度〇〇分 銃撃處分セリ	無線		
一八日二二五一 口 TIB	一八日二三〇〇 TIB電令作第五三六號 第五拓南丸ハ第一警備部隊 指揮官ノ區所ヲ受ケ當方面作 戦ニ從事スベシ 〔口 4KB 各△ 2KB 口 SBB〕	無線		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

一八日 △ 1KB	一九日一〇三五 1KB 甲區部隊 指揮官	一九日一〇三八 甲區空襲警報	一九日一〇三五	機密 1KB 命令作第五號 第二號作戰實施ノ件 (別紙添)
		一九日一一四五 1KB 甲區部隊 指揮官	一九日一一五〇 甲區空襲警報 解除	
	一九日一二一七 △ 1KB	一九日一四三八 1KB 電令作第七六號	共ニ 仝	
		一九日二二〇六 1KB 電令作第七七號		
一九日二〇一三 △ 1KB				

文書	無	無	無
綴	無	無	無

甲區部隊指揮官 1KB 117 口 TIB
水上機隊各指揮官 カシマヲ含ム 三艦司令ロ又ハ長

各 △ 99 一 第五掩護部隊 (三編入)

(「ヒダノ」南方ニ在リ) 117 ハ空ルヨリ掩護ノ為ニ行動ス

「ヒダノ」南附近ニ進入護衛シタル後ニヤンサルニ於テ補給ス 二十五日〇八〇〇以後

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

		二〇一八四八	二〇日二〇三六	二〇日一六二五
		八	21 戰闘概報	八三〇見張所長
		1KB	着信艦	1KB
			1KB	指揮官
		二〇日二一三八	二〇日二一三八	二〇日二一四〇
		四	四	四
		共	共	1KB 甲區部隊
		付	付	指揮官
無線	無線	無線	無線	無線

野崎特務少尉ヨリ敵況ニ關スル「ムンヤル」近回航ニ關スル後ノ「ロンボツ」海峽ニ進出スベシ

二日八日〇二三〇水偵八六度一〇分一一五度三九分ニテ敵洋上潛水艦一隻ヲ爆撃確實ニ之ヲ撃沈セリ

八三〇機密第二〇一六二五番電

電探一基應急設置完了ノ件

敵飛行機ヲ探知又ハ我ヨリノ方位二一〇度一〇粁進行方向北二一二七

四區空襲警報

二一四〇

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

二〇日二二二〇 KB甲區部隊 指揮官	二〇日二二三一 共符	甲區空襲警報 警戒 解除 二二二〇	無	無
二一日一三一〇 KB甲區部隊 指揮官	二一日一三一六 共符	甲區空襲下警報 〃 〃 一三二〇	無	無
二一日一三二〇 ロ二一	二一日一三二三 共符	発動機式ヨリノ方位五〇度 距離一五〇〇〇 機帆船銃撃撃沈 一三二〇	無	無
二一日一三三〇 ロ二一	二一日一三三八 共符	敵飛行機北東旋回中 一三三〇	無	無
二一日一三四〇 ロ二一	二一日一三五四 共符	先ノ飛行機銃撃武戦撃退 高度八〇〇〇 一三四〇	無	無
二一日一三四〇 ロ二一	二一日一四二三 共符	先ノ機帆船ヨリノ方位九〇度 ロ二三機密第二一二三四。電電	無	無

G.H.Q.

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二一日一四四五 1KB 甲區部隊 指揮官	二一日一四四七 甲區空襲警報 共 〃 付 〃 解除一四四五	通信一切ノ米ノ地點ニ於テ発上中 一三二五
1KB	二二日〇一一四 1KB 電令作第七八號 一、二十一日一五四五受通船ニ敵浮上潜水艦ヲ八度二分、一四度四三分ニ發見「グンドル」角附近（右地點ヨリ一八〇度約七浬ニ避退ス。 二、八二十二日一〇〇〇「ジヤンカル」發ノ「海峽ヲ南下「ムンタヤルヨ」經テ「ベノア」ニ進出ノ豫定 三、水上殘隊ハ「カンアン」基地ニ十二日黎明	
1KB	水上機隊指揮官「カンアン」指揮官 二七驅潜艇長 甲區部隊指揮官 軍令部第四部 軍令部第一部 海軍部第一課 直率部隊	
線	無	線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二二日〇〇一六	甲區部隊指揮官	11KB	二三日〇五一〇
二二日〇一三七	口	11KB 甲區部隊	二二日一一〇〇
甲區部隊戰闘概報第七號 二二日一〇一五敵B-24三機ロニホクニ來襲(ロ〇一)ニ於テ第一四人交通船(ロニ)ノ南方ニ於テ陸軍第五柏丸ヲ各銃爆撃後(ロニ一)ニ於テ我ト交戰ニ三四五南方ニ遁退ス 三、被害 一四人交通船中破、戰死七名、行方不明一〇名、重傷一〇名 第五柏丸大破炎上、戰死重傷各一名(現地人) 敵四發一機見ユ 我リノ方位九〇度二五粁	無	線	無

此ノ敵ヲ捕捉撃沈セヨ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二二日一一一〇 JKB 甲區部隊 指揮官	二二日一一一〇 共符	旋回中	一日五一	線
二二日一一五五 JKB 甲區部隊 指揮官	二二日一二〇一 共符	甲區空襲警報	一一〇〇	無線
二二日一六〇五	二二日一八〇三	JKB 第十七號南丸ハ二十二日「スマラン」ニ向ケ「スラバヤ」發機帆船龍成丸龍興丸及第二天洋丸「スマラン」迄護衛シタル後敵潛ヲ掃蕩シツツ「スラバヤ」ニ歸投スベシ 二水上機隊ハ右船團ノ對潛警戒ニ任ズベシ	甲區空襲警報解除 一一五五	無線
以上 JKB	第十七號南丸艇長 水上機隊指揮官 印 JKB	直接部隊 第十七號南丸砲艦長 ㊞ 第16分遣隊長 ㊞ 艇長 ㊞		

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

255.

二二日一七〇四	二二日一九五一		
八 / 1KB	口 / 7IB 水上機隊指揮官 JB派 / 第二〇三號艇長 / 萬洋丸砲艦長 JB武官 / 2/四 JB分遣隊長 / 直率部隊		
二三日一〇五五 1KB甲區部隊指揮官	二三日一一〇〇 共竹付		
二三日一一三〇 1KB甲區部隊指揮官	二三日一一三五 共竹付		
二四日一一二五 八 / 1KB	二四日一四〇二 第十七昭南丸艇長 / 口 / 7IB / (JB分遣隊指揮官ノ意)		

1KB電令作第八〇號
一〇三號ハ速ニ萬洋丸砲艦長ノ指揮ヲ受ケ同艦ヲ「ジャカルタ」ヨリ「スラバヤ」迄護衛セヨ
水上機隊ハ右船團ノ對潜警戒ニ任ズベシ

甲區空襲警報
一〇五五

甲區空襲警報解除 一一三〇

1KB電令作第八二號
第十七昭南丸ハ「セマラン」ニテ護衛任務終了後「ジャカルタ」ニ到リ同地ヨリ

無線	無線	無線	無

38

2118

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二四日一〇二五 Δ 1KB	二四日一四二六 1KB 電令作第八一號 ロ 7I8、ロ 558KB 空ノ長 ヘル107ノ進撃部隊ニ知ラ 敵潜水艦ヲ攻撃スル為ノ方位二五〇 度距離一〇〇浬進行方向ヲ開始 二一四〇	船第三播州丸及第五天海ヲ以テスラバヤ 迎護衛セヨ	線
二四日 Δ 2KB	其ノ後		
二四日 Δ 1KB	二五日〇三一五 1KB 電令作第八三號 ロ 7I8 ヘル107 艇長 (直率部隊 カンダマル上)		
二四日二八二一			

無線	無線	無線	文書

2119

原稿不鮮明

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

	二五日〇九四〇 六號機	二五日〇九五〇 四二一	二五日一五一五 〇九〇七
	二五日一六四九 口元	二五日一六五六 雁谷	二五日一六五六 水上機隊指揮官ヨリ第一號 〇九〇七
十三哩ノ島附近ニ敵潜掃艦ヲ	二五日〇九四〇 水上機隊	二五日一〇〇〇 共榮丸	二五日一六三〇 〇九〇七機密第二五一五五番電 水上機隊指揮官ヨリ第八三號ニ依リ二十五日 二五日〇六〇〇出撃、二十六日〇三〇 〇九場着ノ豫定
線	無	無	無

2120

原稿不鮮明

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

二五日	二五日一九〇四	二五日〇五四〇	二五日一八二〇
1KB	1KB	共 竹付	二六日〇七五〇
	二六日〇〇二八	二六日〇五五〇	
日 10HE	作戦ニ従事スベシ	敵潜水艦アリ	海水路告示第二〇號
	機密1KB命令作第〇〇號	我ヨリノ方位二五〇度距離一八〇〇〇	
	軍港警戒部隊ハ速ニ「スラバヤ」北	進行方向南	
	海水路ヲ啓開スル件	〇五四〇	
	（別紙ノ通）		
線	文書	無線	無線

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二五日一四三〇	二六日一一二五 a沈106	入
二六日二二一〇	二六日一三五一 甲區部隊掃海指揮官 入 水雷艦隊指揮官 甲區部隊	別紙水路告示着信艦所
無線	無線	本二條リスバヤ南掃海水路ヲ延長シ二十六日以降一般船航行禁止ヲ解キタル旨、立標ヨリ三四〇度六九粁ニ初浮標（紅塗頭標附）ヲ新設同浮標ヨリ二七〇度六粁ノ沈船ベスト（験測打文ヨリ浮標ヲ結ブ線ノ南側四〇〇米ヲ新掃海水路トシ、ソノ両側二竹箒附附標ヲ以テ限界ス
		a沈106機密第二六二一二五番電 二十六日一二〇〇スラバヤ發對潜掃蕩ヲ行ヒツヽ二十七日一四〇〇ベハアニ着ノ豫定 S06雲令作第一四號

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

口
10 HA

口
10 HA

口 沿 口 ㄴ
大本営海軍部
岡 森 澤
ニヨリ 凝

一 成ル可ク速ニ基キ各所指揮官ハ陸上防衛（水際附近海面戦闘ヲ含ム以下同シ）ニ関シ夫々所在方面軍（集団）司令官ノ指揮ヲ受クルト共ニ各在モ
ル艦艇隊派遣隊ヲシテ当該防衛担任陸軍司令官ノ指揮ヲ受ケシムベク右指揮転移ノ時機ヲ三月一日零時トス

二 前項陸上防衛中ニハ之ニ關スル教育訓練ヲ含ムモノトス

三 各局地ニ於ケル所在陸軍先任指揮官ハ陸上防衛ニ関シ所在陸海軍部隊ヲ統一指揮スルモノトス

機密

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

三六日一七五四 三六日二二五一

口 7IB カンケアンヒ 1KB 電令作第八五號

1KB

ハンノ 二十七日出撃敵潜ヲ掃蕩シツヽ

水上機隊指揮官ニ

バリト」河口ニ至リテハンジヤルマルヒ」ニ

邸 ヲ以テ1KB直率部隊

特設中ノ監宅丸南邦丸及松之浦

ハンジヤルマルヒン七

丸(要通船曳航)ヲ護衛シテラバヤ」

派遣隊

ニ歸投セヨ

線 無

口
7IB

三七日〇九二三 三七日〇九三五 7IB 電令作第四〇號

ハ

水天丸

ラバヤ運輸部長

船團運輸部長

口 1KB 依頼

一水天丸ラバヤ運輸部長所定物件

搭載船團ニ回航後即刻帶鎖

戴歸投スベシ

1KB 指揮官ハスラバヤ」ハンカ海峡南口

間同船ヲ護衛スベシ

7IB 電令作第五四二號

線 無

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

口 715			
仙陸上部隊 海軍特別陸戦隊 口 586 11/9	二七日一四二〇 三二日一六二〇 各口 2次	二八日〇〇四五 二八日〇一一二 第一昭南丸 〔以下部〕	二八日〇〇一五 二八日〇三一五 口色部隊 指揮官 〔サラバヤ沖ニテ沈没〕
一八日電令作第一四號ニ基キ各警備部隊指揮官ハ陸上防衛ニ關シ之ヲ所在方面軍（軍）司令官ノ指揮ヲ受クルノ件	第一昭南丸發第二七一四二〇番電仰領當ヒラタン沖ノ一六〇度一万四千粁地點ヲ航行中	一三四五	口 715 山ノ根長
無線	無線	無線	無

一八日電令作第一八七號ニ依ル

二九度三分ヲ二一六度三分ニ變更ス

見張警戒ヲ嚴ニスヘシ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

229

△116	艦長	三八日〇〇一五
十七日一三四五ノ「ヒ」向ヨリ六度ノ変注ニテ触雷セルモノト認メラル 任ベル	三八日〇三一二 第一警備隊発 △一〇〇一五番電 第一警備隊ノ航空哨戒ハ、護衛ヲ得テ「ヒ」向ヨリ三四ノ度ニ五哩地点ニテ浸水中ノ船団ト合同スベキ二隻ノ船団ト合同スベキ二隻ノ航空哨戒ハ第二警備隊ノ航空哨戒ヲ以テ実施スル予定ナリ	三八日一〇二九 △128 ラバウル通信不能ノ為南東艦隊無線電信
線	線	無線

2126

二八日〇八五六 A/MS	二八日一一三五 A/MS 電令作第一八八號 旦 7/8 ルニ艇長 各 A 部隊本務隊指揮官 ベンゲルセレン カンテーン スラバヤンゲルセレン通	二八日一二〇二 A/MS 米 21空通信ノ艦所ト 長崎線無線艦所 A 7/8
二八日一四一〇 A 21 09 A 訓	二八日一四四五 21発電令作第一號 口 7/8 聖南令指揮官 ルヘ攻略ロンボク隊長 ジヤカルタ隊長 ラスンスラバヤ隊長 (ハ) 口 10 HA	二八日一一五五 スラバヤ警戒警報解除 一二〇三
無線	無線	無線

一、二月一日〇〇〇〇ヨリ陸上防衛（水際
附近海面艦艇ヲ含ム但シ艦船及兵器無
機雷戦ヲ含ム）並ニ教育訓
練ニ關シ左ノ通指揮ヲ受ケシム

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Redords
http://www.jacar.go.jp/

二八日一四二五

山下艇長

二八日一五〇五

呂二〇 部二〇 第二昭南丸

陸海軍部隊
パンジャルマシン
カンケアン
エ長
上陸隊ビンジャル

(朱)

(朱)

(朱)